

# アセットライ

AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED

作成日：2015年9月30日

## 2015年8月運用報告書(2015年8月1日～2015年8月31日)

### 純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：4.04%】

	設定時 (1999/2/1)	2015年4月末	2015年5月末	2015年6月末	2015年7月末	2015年8月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	1,962,855	1,970,226	1,866,883	1,887,543	1,670,731
月次騰落率	—	-0.93%	0.38%	-5.25%	1.11%	-11.49%
設定来騰落率	—	96.29%	97.02%	86.69%	88.75%	67.07%

### 各セクターごとの損益

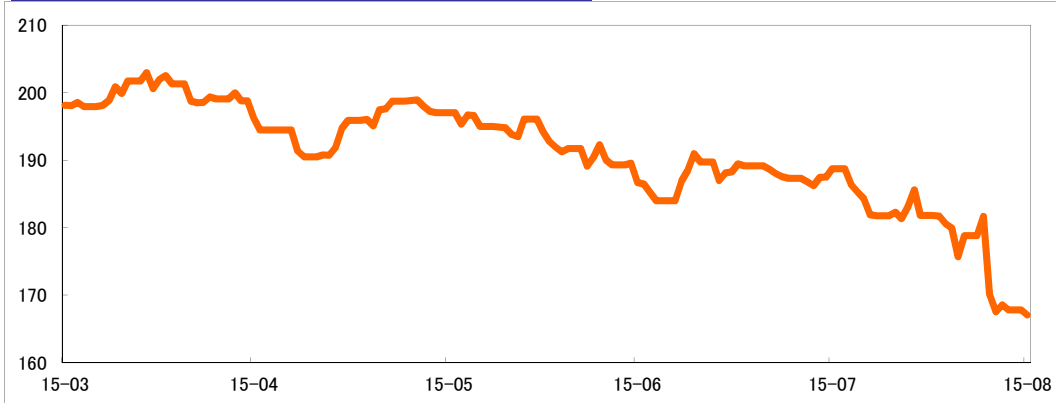
2015年8月の運用成績はマイナスとなり、アセットライは前月比11.49%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
--	+	--	--	+	+	+

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

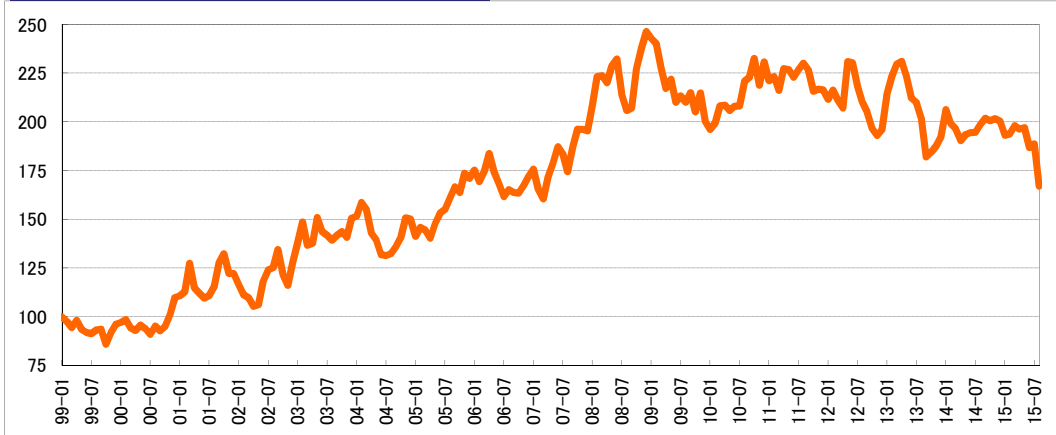
### 一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位：万円



### 一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位：万円



### マーケット概要

米ドルは、対ユーロでドル安傾向となり、上旬の1ユーロ=1.08ドル台半ばから、下旬の1.17ドル台までユーロ高が進展し、ドル安の流れが強まりました。一方、円相場は125円前半の円安水準をつけたものの、下旬には116円台半ばまで急速に円高が進展しました。ユーロ、円ともキャリー取引としての長期売り持ちポジションが残る中、買い戻しが活発化しました。

主要国の短期金利は、ドル、円、ユーロともに金融政策を据え置くなか、低水準での横ばいが続きました。長期金利は、インフレ率が低水準にとどまっているため米国の利上げ観測が後退したほか、中国市場をはじめとした連鎖的な世界株安で債券市場へ資金が流入し、主要国の利回りは中旬にかけて低下傾向。月末にかけては、株式市場の急反発を受けて、上昇に転じました。

主要国の株価指数は、全面安となりました。中国経済の減速懸念が原油をはじめとした資源価格安につながり、関連企業の業績悪化につながったことから先進国市場にも圧迫。中旬には人民元の基準値切り下げと天津港の爆発事故から中国経済への不安が一段と強まると連鎖的な株価急落に見舞われました。ただ、月末にかけては、米国など先進国市場を中心に反発しました。

原油相場は、ブレントは当初の52ドルから一時42ドル台へ下落しました。世界の石油需要が緩和気味のなか、月半ばに中国市場をはじめとして連鎖的な株価急落となると、世界経済の減速から、一段の需要縮小が懸念され急落しました。ただ、7月から下落が続いていたこともあり、月末に株価が急反発すると原油価格も反転。54ドルを回復して越月しました。

金相場は、当初1,095ドルから1,080ドルへ下落しましたが、9月実施と見られていた米国の金融引締め見通しの後退から反発しました。あわせて上海市場の株価下落を背景に、日米欧の株式市場が大幅な調整場面を迎えたことから、回避資産としての関心が高まると上昇傾向となり、中旬の高値1,168ドルを経ておおむね堅調な足取りとなりました。

大豆相場は、米国の大豆作付面積の下方修正予想を背景とした当初の急伸から、米農務省が発表した需給報告で予想外の生産高上方修正が示されると急落に転じました。さらに株式市場の急落で中国経済の減速懸念が強まると同国の輸入減少が見込まれ、ドル高南米通貨安で米国産大豆の輸出競争力低下が見込まれることもあって続落。900セントを割り込み年初来安値を更新しました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。



## 「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.16%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル  
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

## 「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

### 金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：東京都中央区新川2-12-16

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会